

令和2年12月11日

会員各位

鎌倉市医師会会長 山口 泰
公衆衛生担当理事 今井 一登

新型コロナウイルス感染症のまん延防止に係る本県の対応について

神奈川県医師会を通じて、通知がまいりましたのでお知らせいたします。
こちらは鎌倉市医師会HPにもアップロードしてありますので、ご確認ください。

神奈川県知事 黒岩 祐治

新型コロナウイルス感染症のまん延防止に係る本県の対応について

日ごろより、県政の推進に御協力いただき、ありがとうございます。

さて、11月27日、新型コロナウイルス感染症神奈川県対策本部会議を開催し、本県の新型コロナウイルスの感染レベルが、ステージⅢ（感染急増）目前にあることから、「ステージⅢ警戒宣言」を発出しました。

これに伴い、病床ひっ迫に対応するためのコロナ陽性者の入院基準の見直し、かながわ県民割による県内旅行の新規販売及びG・T・Oイベントの新規販売の一時停止などについて、知事メッセージを発信しましたので、御連絡します。

事業者の皆さまにおかれましては、今一度、テレワークや時差出勤を行うよう従業員等への周知をお願いします。

併せて、業界団体や県が作成したチェックリスト及び業界団体が作成したガイドライン等に基づく感染防止対策を改めて行うとともに「感染防止対策取組書」、「LINE コロナお知らせシステム」をご活用くださるよう、お願いします。

- ・新型コロナウイルス感染症神奈川県対策本部会議資料・動画

<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/bu4/2020kiki.html>

- ・感染防止対策取組書及びLINE コロナお知らせシステムについて

<http://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0101/>

別 添

- ・知事メッセージ

問合せ先

健康医療局保健医療部医療課 大日向

電話 045 (210) 1111 内線 4874

知事メッセージ

本日、県は、新型コロナウイルスの感染レベルが、ステージⅢ（感染急増）目前である危機感を、県民、事業者の皆さんと共有するため、ステージⅢ警戒宣言を発出しました。

最近の感染者の急増で、医療提供体制のひっ迫具合は極めて深刻です。県は、11月14日に医療アラートを発動し、病床の拡大を図ってきました。しかし、感染者の増加は予想よりはるかに速いペースで進んでいます。このままでは通常の医療の抑制にもつながりかねません。特に、重症者については、病床のひっ迫が深刻になってきました。

そこで、入院が必要な患者を判断する基準については、専門家の意見も踏まえて、重症度や高いリスクの患者を優先した基準へと見直しを行うことで、県民の皆さんのいのちに直結する病床確保を優先していきます。

また、県は、「Go To Eat かながわ」に加えて、かながわ県民割による県内旅行の新規販売を一時停止します。併せて、「Go To イベント」の新規販売の一時停止を国に要請します。

県民の皆さんには、人との接触機会を減らすため、今一度、テレワークや時差出勤を徹底してください。

感染が蔓延している状況では、一人ひとりの感染防止対策が何より重要です。身の回りのあらゆる場所にウイルスはいます。飛沫が飛び交うことで、感染リスクが高まりますので、「お酒を伴う懇親会」や「大人数や長時間に及ぶ飲食」などの機会を極力避け、あらゆる場面で、次のことをお願いします。

- ・ M：適切なマスク着用、A：アルコール消毒、S：アクリル板等でしゃべい、K：距離と換気、冬は加湿、のM・A・S・K
- ・ 会食する場合であっても、感染防止対策取組書の掲示がない店の利用を避け、「マスク会食」で飛沫に徹底用心

県は、「M・A・S・K」や「マスク会食」が普及するよう、県民の皆さんに動画やチラシによる積極的な広報を行います。また、事業者の皆さんには、感染防止対策取組書の項目に「マスク会食の徹底」を加えていただくとともに、卓上ポップデザインの提供や、マスクプレゼントを実施するなど、取組を強めていきますので、お店をあげてマスク会食を推奨してください。

医療従事者は、今この瞬間も、休む間もなく新型コロナウイルスとの闘いを続けています。このまま、感染拡大が続けば、ステージⅢ、さらにはⅣ（感染爆発）となり、外出自粛や時短営業を含む休業要請など、厳しい措置をお願いせざるを得ない事態となります。そうならないよう、県民、事業者の皆さん一人ひとりが、改めて、新型コロナウイルスへの警戒を強め、徹底用心してください。

この難局を何としても乗り越えるため、県民総ぐるみの感染防止に、ご理解とご協力をお願いします。

令和2年11月27日

神奈川県知事 黒岩 祐治